

# 第4章 市内エコプランの進捗状況

印西市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、温室効果ガスの排出を削減するため、市の事務・事業の中で環境保全に関して配慮すべき具体的な事項を定め、行動していくための「市内エコプラン」を平成15年度に策定しました。

市内エコプランでは、温室効果ガス排出量の6%を削減し、維持していくことを目標として掲げており、これまでに目標達成のために必要な取り組みや、市内の市職員への啓発を行ってきました。

本章では、以下の組織・施設を対象とした市内エコプランの進捗状況と、平成18年度の事務・事業に伴い発生した温室効果ガスの状況を整理しています。

## 対象とする組織・施設

区分	組織・施設等
市庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務部（総務課、財政課、企画政策課、市街地整備推進室、秘書広報課、情報推進課、市民税課、資産税課）</li> <li>・市民経済部（ふれあい推進課、市民課、生活環境課、防災課、産業振興課）</li> <li>・保健福祉部（社会福祉課、介護福祉課、児童福祉課、健康管理課、国保年金課）</li> <li>・都市建設部（都市計画課、都市整備課、道路管理課、建設課、下水道課）</li> <li>・会計課 ・水道課 ・議会事務局 ・選挙管理委員会事務局 ・監査委員事務局 ・農業委員会事務局</li> <li>・教育委員会（教育総務課、学校教育課、生涯学習スポーツ課）</li> </ul>
小中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校（木下小学校、大森小学校、小林小学校、小林北小学校、永治小学校、船穂小学校、木刈小学校、小倉台小学校、内野小学校、原山小学校、高花小学校、西の原小学校、原小学校）</li> <li>・中学校（印西中学校、小林中学校、船穂中学校、木刈中学校、原山中学校、西の原中学校）</li> </ul>
幼稚園 保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園（大森幼稚園）</li> <li>・保育園（木下保育園、大森保育園、木刈保育園、内野保育園、高花保育園、西の原保育園）</li> </ul>
出先機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船穂出張所 ・小林コミュニティプラザ（小林出張所、小林公民館、小林図書館）</li> <li>・中央駅前出張所 ・牧の原出張所 ・中央公民館・視聴覚ライブラリー</li> <li>・中央駅前センター（中央駅前公民館、中央駅前児童館、中央駅前老人憩いの家）</li> <li>・ふれあい文化館（そうふけ公民館、そうふけ図書館、そうふけ児童館、そうふけ老人福祉センター）</li> <li>・大森図書館 ・文化ホール ・小倉台図書館 ・資料整理作業所 ・高花学校給食センター</li> <li>・牧の原学校給食センター ・中央保健センター（健康管理課）</li> <li>・保健福祉センター（南部保健センター、高花老人福祉センター、高花在宅介護支援センター、たんぼぼ園）</li> <li>・総合福祉センター（地域福祉センター、子どもふれあいセンター、中央老人福祉センター）</li> <li>・草深ふれあいの里（草深ふれあい市民センター、教育センター）</li> <li>・松山下公園（松山下公園事務所）</li> </ul>

備考) 対象とする組織・施設は、平成18年4月1日現在のものである。

## 4-1 温室効果ガスの排出状況

### 燃料等の使用状況

平成18年度(平成18年4月～平成19年3月)における1年間の燃料使用量等は、下表のとおりです。

項目	単位	年間使用量		前年度からの削減率	
		平成17年度	平成18年度		
燃料使用量	ガソリン	l	58,425	53,666	8.1%
	灯油	l	73,143	67,060	8.3%
	軽油	l	4,714	6,591	-39.8%
	A重油	l	0	0	-
	液化石油ガス(LPG)	m <sup>3</sup>	33,134	64,282	-94.0%
	都市ガス	m <sup>3</sup>	364,869	322,235	11.7%
電気使用量	kwh	6,031,995	5,661,218	6.1%	
自動車走行量	ガソリン車	km	481,895	476,600	1.1%
	軽油車	km	32,990	4,863	85.3%
上水道使用量	m <sup>3</sup>	148,050	154,479	-4.3%	
下水処理量	m <sup>3</sup>	132,652	140,530	-5.9%	
紙使用量	普通紙	枚	193,134	89,670	53.6%
	カラーコピー用紙	枚	46,500	97,730	-110.2%
	再生紙	枚	5,685,100	4,856,862	14.6%

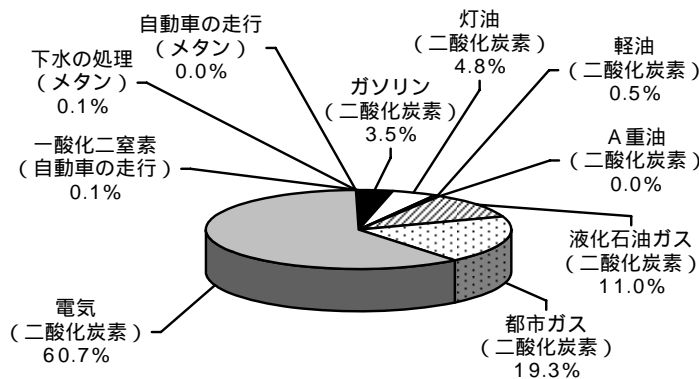
### 温室効果ガスの排出状況

平成18年度(平成18年4月～平成19年3月)における温室効果ガスの排出量(二酸化炭素に換算)は、下表のとおりです。排出源の種類ごとの割合を見ると、電気が過半数を占め、都市ガス、液化石油ガスと続いています。

温室効果ガスの種類	排出源	年間排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		前年度からの削減率
		平成17年度	平成18年度	
二酸化炭素	ガソリン	134,962	123,968	8.1%
	灯油	183,589	168,321	8.3%
	軽油	12,445	17,399	-39.8%
	A重油	0	0	-
	液化石油ガス(LPG)	200,129	388,263	-94.0%
	都市ガス	769,874	679,915	11.7%
	電気	2,280,094	2,139,940	6.1%
メタン	自動車走行	146	148	-1.8%
	下水処理	2,451	2,597	-5.9%
一酸化二窒素	自動車走行	4,524	4,236	6.4%
温室効果ガス総排出量		3,588,214	3,524,788	1.8%

備考)「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令の一部を改正する政令」が平成18年4月1日に施行され、電気の排出係数が「0.555」へ変更されましたが、本環境白書では温室効果ガス排出量の算定条件を同じにするため、従来どおり「0.378」を使用しています。

### 温室効果ガス排出量の割合



排出源の種類ごとの温室効果ガスの割合 (平成18年度)

## 4-2 温室効果ガスの総排出量の推移

平成 18 年度の温室効果ガス総排出量は 3,524,788 kg-CO<sub>2</sub> であり、平成 17 年度と比較した場合、63,426 kg-CO<sub>2</sub> を削減しました。

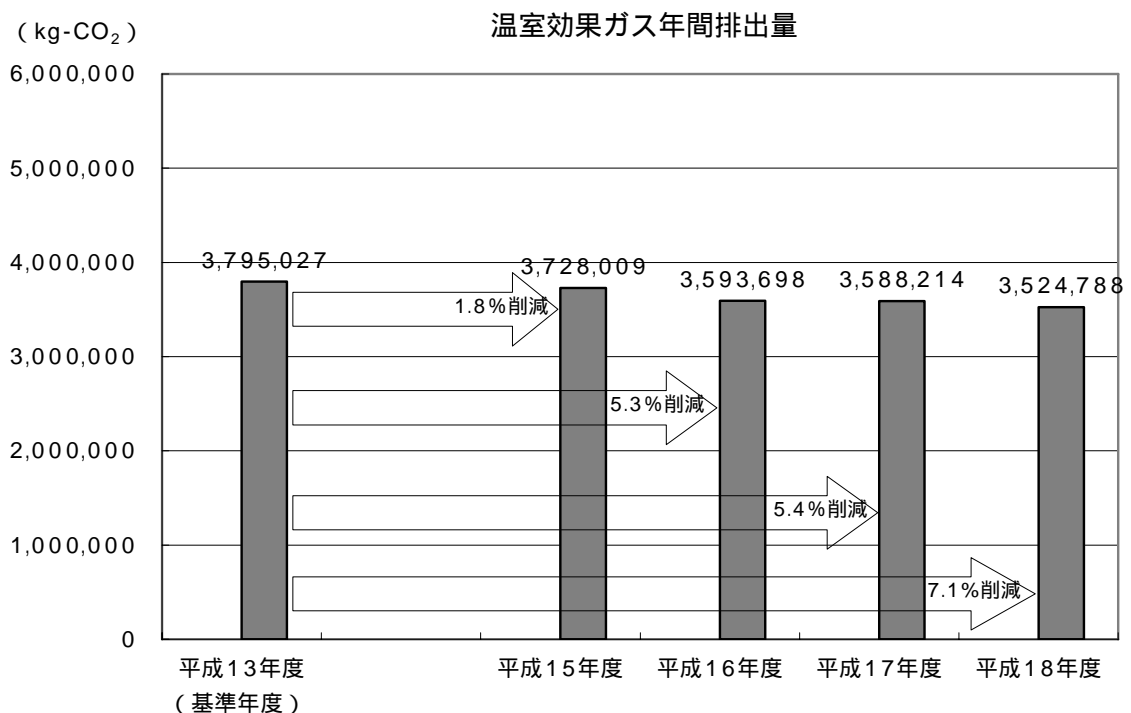
基準年度（平成 13 年度）からの削減率をみると、平成 18 年度は 7.1% の温室効果ガスを削減しています。市の事務・事業における温室効果ガスの排出量は、電気、都市ガス、液化石油ガス（LPG）が 9 割を占めています。特に電気を使用することで発生する温室効果ガスは全体の 6 割を占めている状況から、引き続き節電に努めることが必要と言えます。

温室効果ガス総排出量の比較（平成 13・15～18 年度）

項目	年間使用量					
	平成 13 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	
燃料使用量	ガソリン	112,243	109,490	135,200	134,962	123,968
	灯油	294,508	341,928	181,804	183,589	168,321
	軽油	31,675	36,842	12,630	12,445	17,399
	A 重油	0	0	0	0	0
	液化石油ガス(LPG)	265,628	246,597	188,057	200,129	388,263
	都市ガス	856,129	812,757	1,128,577	769,874	679,915
	電気	2,234,843	2,174,235	1,939,022	2,280,094	2,139,940
メタン	自動車の走行	-	114	190	146	148
	下水の処理	-	2,794	2,689	2,451	2,597
一酸化二窒素	自動車の走行	-	3,251	5,530	4,524	4,236
	合計	3,795,027	3,728,009	3,593,698	3,588,214	3,524,788
基準年度(平成 13 年度)からの削減率		-	1.8%	5.3%	5.4%	7.1%

備考) 庁内エコプランにおいては対象とする温室効果ガスを二酸化炭素としていますが、社会情勢を考慮して平成 15 年度から自動車走行、下水処理に伴い発生するメタンと一酸化二窒素を対象ガスに含めることとしています。

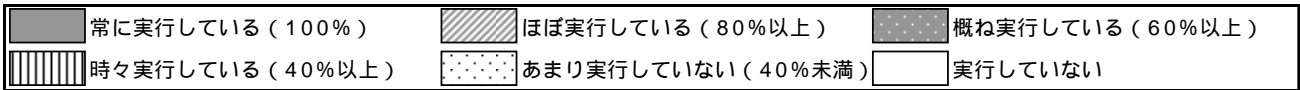
温室効果ガス総排出量の推移（平成 13・15～18 年度）



## 4-3 取組みの実施状況

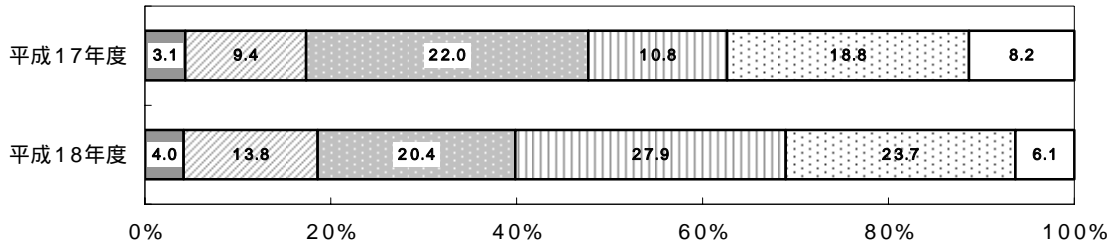
平成 17・18 年度における取組みの実施状況は次のとおりで、全職員に行った自己行動調査の集計結果になります。

取組みの実施状況（平成 17・18 年度比較）

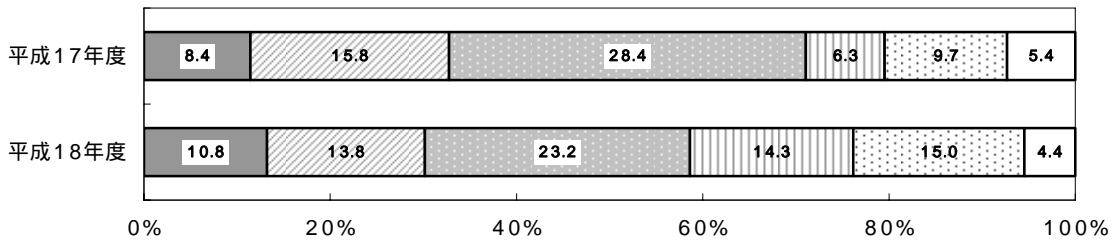


### グリーン購入の推進

#### エコマーク商品 を優先的に購入している

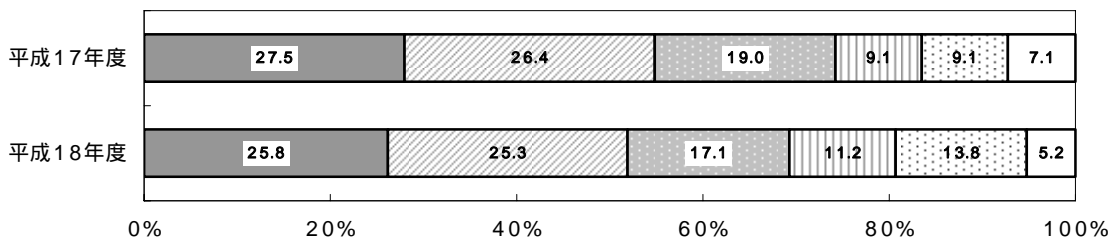


#### エネルギー効率の良いOA機器の導入を心がけている

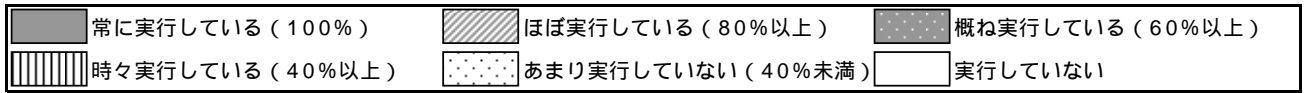


### 公用車の適正な維持管理の推進

#### アイドリングストップを実施している



印のついている用語の詳細については、資料編 P.65 以降の用語解説を参照下さい。

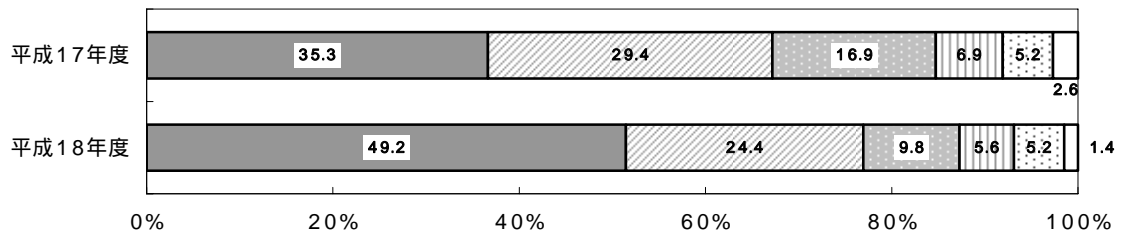


公用車 1 台ごとに走行距離・給油量等を記録している

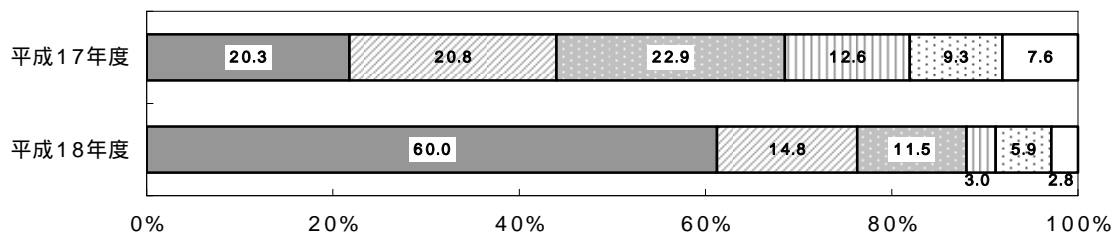


省エネルギー・省資源対策の推進

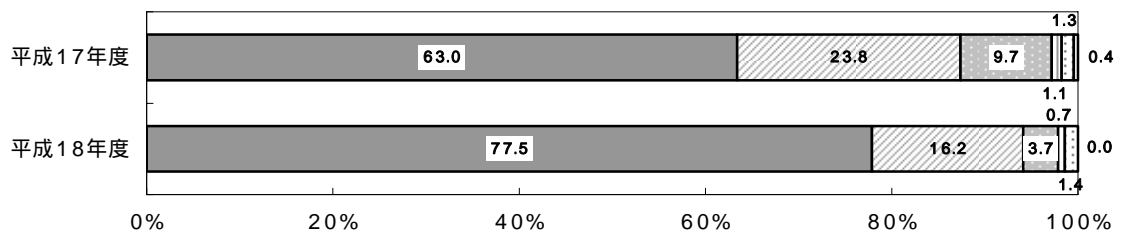
昼休みの消灯、時間外の不要箇所の消灯を実施している

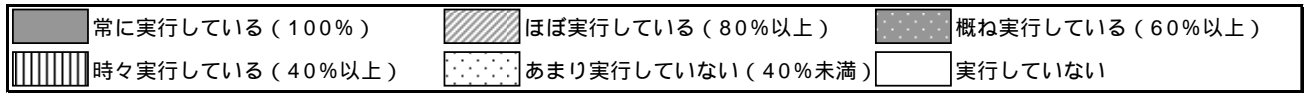


パソコンは未使用時には電源を落とすように心がけている

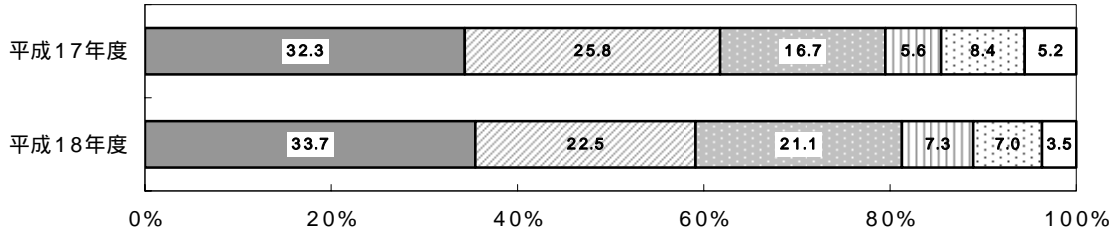


トイレ・給湯室・更衣室等は使用の際に点灯するようにしている

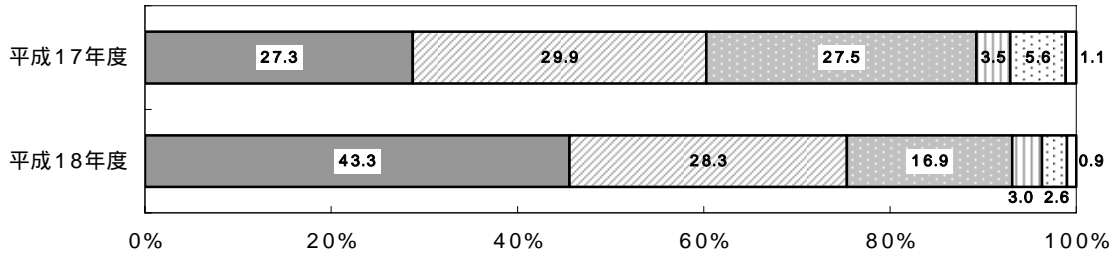




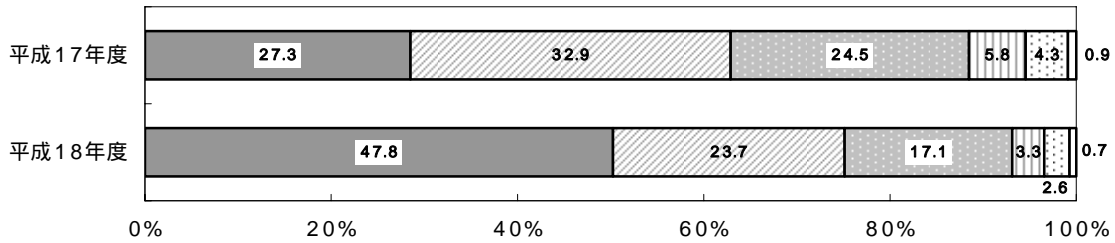
ノー残業デーを実施している



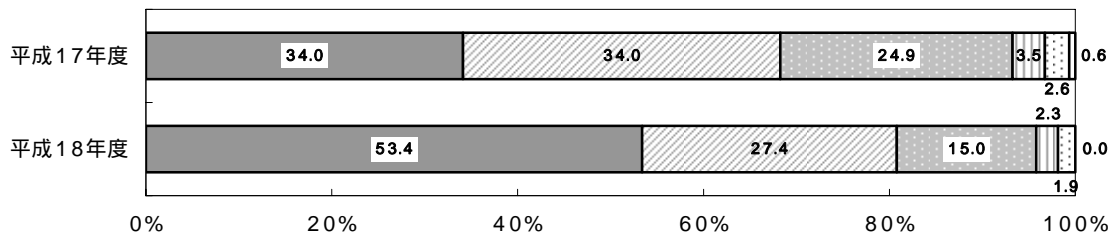
暖房・冷房は適切な温度調節を心がけている

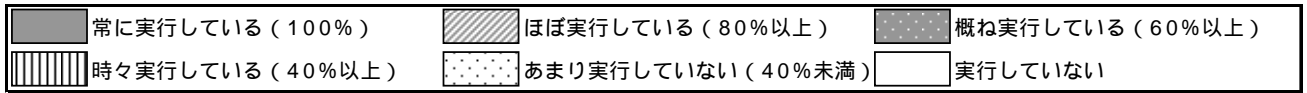


夏季にはブラインドを閉める等、室温の上昇を防ぐよう努めている

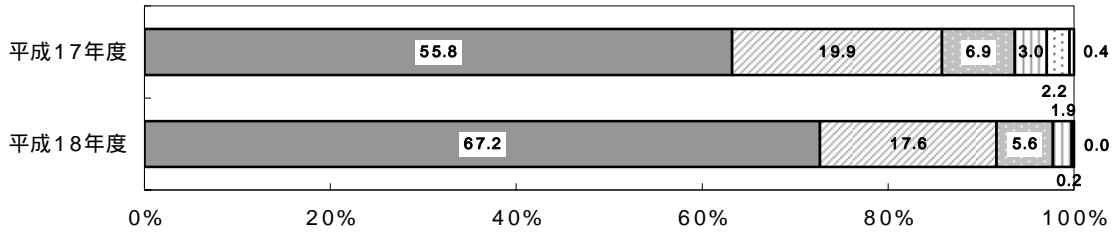


日常的な節水を心がけている



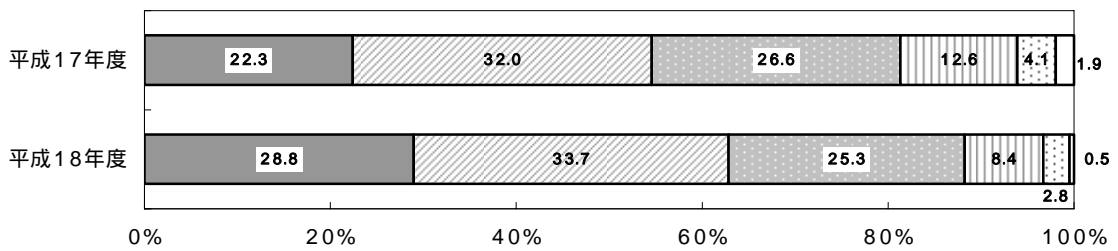


荷物の搬入・搬出以外でエレベーターは利用していない

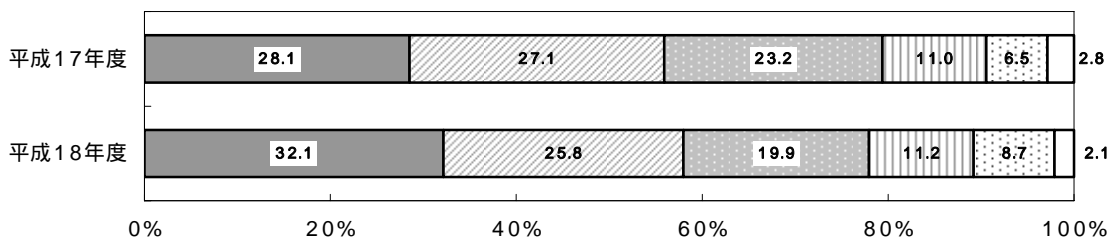


廃棄物の減量化・資源化の推進

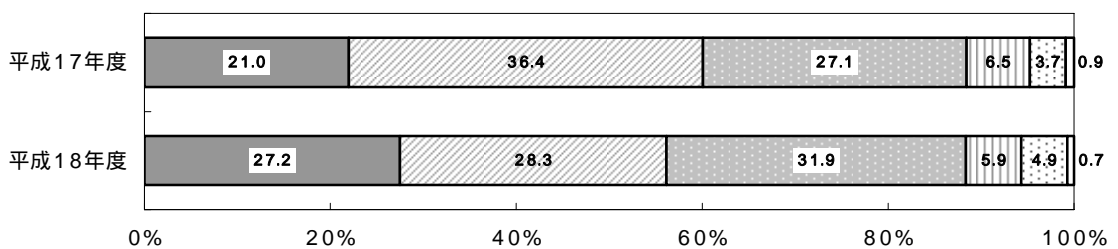
資料等は両面コピーで作成している

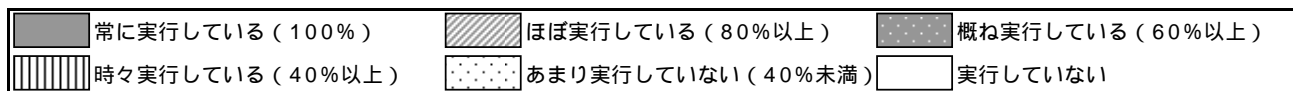


片面使用済み用紙の裏面をコピー用紙等として活用している

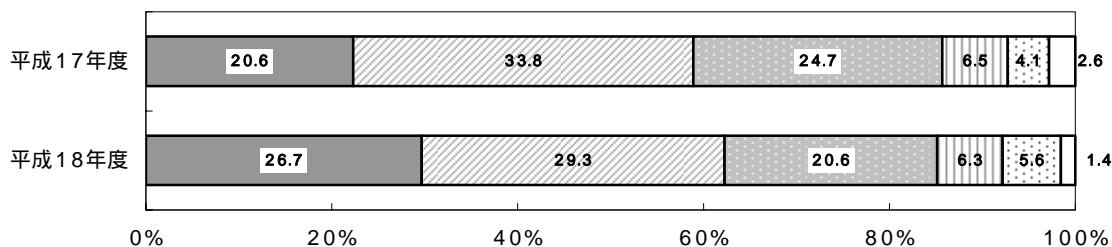


庁内情報システムを利用し、ペーパーレス化に努めている

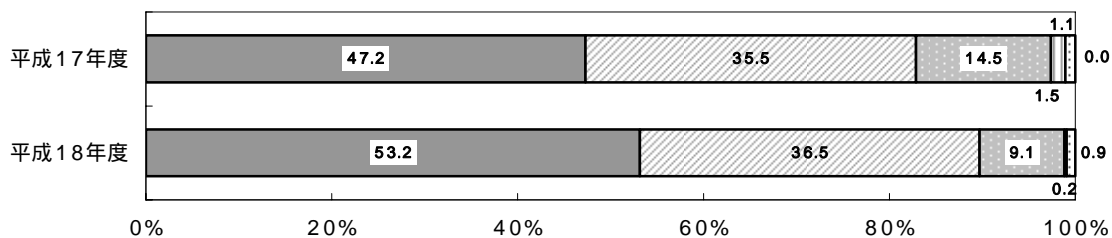




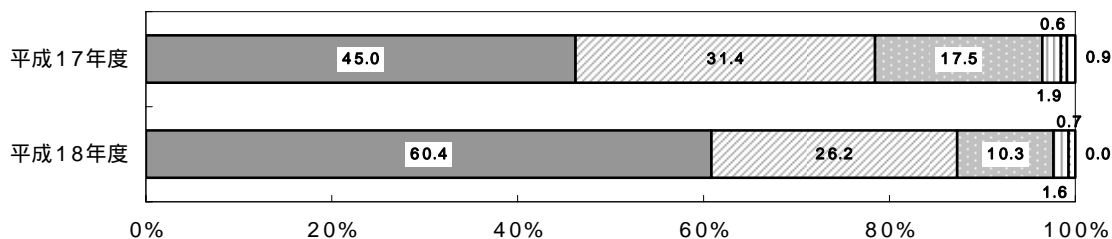
外部機関との事務連絡はできる限り電子メールを利用している



ごみの分別を徹底している



シュレッダーは秘密文書に限り使用している



割り箸、紙コップ等の使い捨て商品を使用していない

